



大阪ガス

Daigas Group



CARBON NEUTRAL RESEARCH HUB

FACILITY INFORMATION



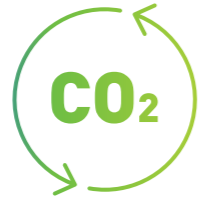
CARBON NEUTRAL RESEARCH HUB

〒554-0051
 大阪市此花区西島 6-19-9
 大阪ガス株式会社 カーボンニュートラルリサーチハブ
 (受付：エネルギー技術研究所)

Access map



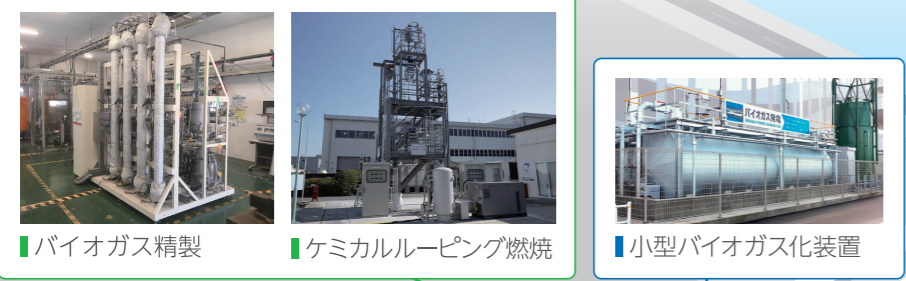
2050年 カーボン ニュートラル への挑戦



Daigasグループは再生可能エネルギーや水素を利用したメタネーション*1を軸とした都市ガス原料の脱炭素化や、再生可能エネルギー導入を軸とした電源の脱炭素化により、「2050年カーボンニュートラル実現」へ挑戦し革新的なエネルギー・サービスカンパニーとして、持続可能な社会の実現に向けたソリューションを提供していきます。

また、脱炭素社会実現のためには、その技術が確立するまでにCO2排出量をいかに削減するかが鍵だと考えます。そのため、これまでの2030年度におけるCO2排出削減貢献目標(850万ト*2)を更に積み増し、省エネや天然ガスの高度利用、再生可能エネルギーの普及などによる徹底したCO2排出量削減貢献を進めます。

バイオマス利用 Biomass



バイオガス精製 | ケミカルルーピング燃焼 | 小型バイオガス化装置

環境実験棟

ECOセンター

CARBON NEUTRAL RESEARCH HUB ANNEX



コージェネレーション | 産業用バーナー | ガス空調

省エネ機器 Energy-saving equipment



大阪ガスケミカル
機能性材料

VPP



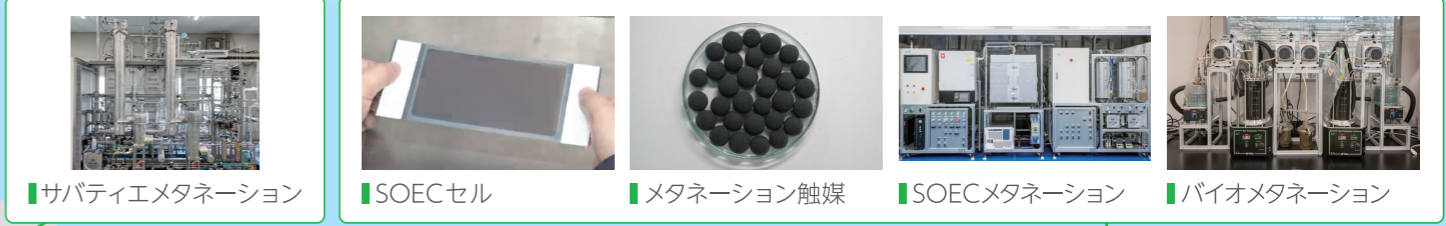
VPP・蓄電池



スマートエネルギーホーム

※VPP: Virtual Power Plant

メタネーション Methanation



サバティエメタネーション | SOECセル | メタネーション触媒 | SOECメタネーション | バイオメタネーション

水素 / アンモニア Hydrogen / Ammonia



水素製造装置 (HYSERVE) | 水素・アンモニア燃焼技術 | 樹脂劣化評価 (X線CT装置)

水素実験場

第3実験棟

第1実験棟

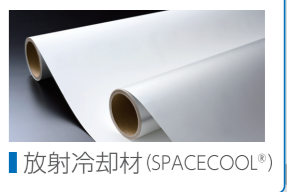
第2実験棟

EI Lab

新研究開発拠点 建設地



バイオプラスチック



放射冷却材 (SPACECOOL®)

1 イノベーションにより当社グループ事業におけるカーボンニュートラル実現へ挑戦

2 社会全体へのCO2排出削減貢献

再エネ普及貢献*3	500万kW
国内電力事業の再エネ比率*3	50%程度
CO2排出削減貢献	1,000万トン*4



※1…水素とCO2を合成してメタン(CH4)を製造する技術
 ※2…2017年に策定した長期経営ビジョン2030の目標(2030年度までに累計7,000万ト削減)における2030年度断面での削減貢献量
 ※3…太陽光、風力、バイオマスなど固定価格買取(FIT)制度の適用電源を含む
 ※4…現在の当社グループ及びお客さま先におけるCO2排出量(約3,300万ト/年)の約3分の1に相当

2050年 カーボン ニュートラル

2030年度